

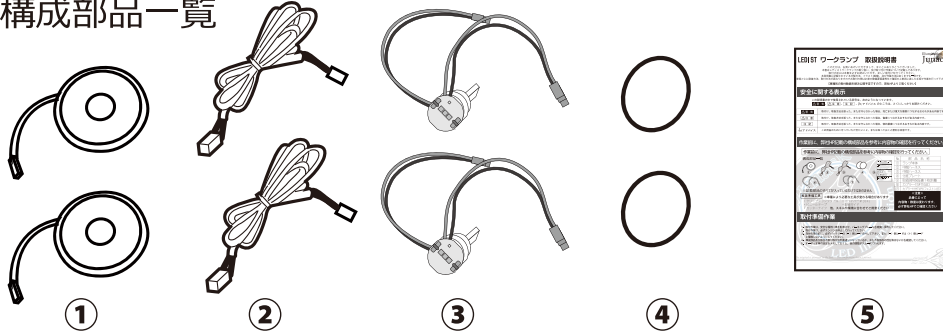
LEDIST ワークランプ LWL-5017

車種別取付説明書

こちらは車種別の取付説明書です。
別紙の取扱説明保証書を必ずご確認の上、取付を行ってください。

LWL-5017 内容物

構成部品一覧



No.	部品名称
①	灯体 X2
②	中間ハーネス(1000mm) X2
③	カプラー付T10LED X2
④	化粧プレート X2
⑤	取扱説明保証書 X1

製品概要や最新情報
車種別の詳しい手順や
注意点等は、弊社HP
を参考にしてください

ジュナックHP ワークランプ



取扱説明書



取付け動画



LEDIST ワークランプ LWL-5017 取付け手順と要領

1 取付けの際に必要なものを確認します

- ・LEDISTワークランプ LWL-5017
- ・クリップリムーバー
- ・ニッパー
- ・カッター
- ・マスキングテープ
- ・配線通し
- ・マイナスドライバー
- ・ハサミ
- ・ニッパー
- ・養生テープ
- ・ビニールテープ

その他環境やスキルに応じて、必要なものを用意してください

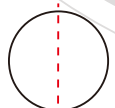


製品本体はジュナックHPにて内容物が揃っているか確認し、
取扱説明保証書をしっかり読んでから作業を行ってください。

2 このジュナック HP の各種製品取扱説明書ページ、
もしくはこの車種別取付け説明書の最後にある型紙をプリントアウトし
右図のように切り取ってください。赤点線がカッターで切り込みを入れる位置です。



ワークランプ配線を通す位置



アンカー位置



LEDIST ワークランプ LWL-5017

3

ワークランプ取付位置を決めたら右図のようにマスキングテープなどを使って型紙をに貼り付けてください。
この時、型紙の四角印がハッチ側を向くように貼り付けてください。



4

カッターを使ってガイド(赤点線)に沿って内張りに切り込みを入れます。ずれないように型紙を抑え、カッターの歯をしっかりと入れて内張りに切れ込みを入れてください。
ガイド線よりはみ出してしまっても、ワークランプの直径以内であれば傷が見えることはありません。



5

ワークランプのレンズ部分を右図の方向に回して外します。



6

付属のアンカーを右図のように閉じます。



7

ワークランプの中心の穴に LED 側からアンカーを差し込み、左右に開きます。
この時、配線穴に対して平行になるようにして下さい。
平行になる位置を確認したら、アンカーを閉じておいてください。
内張りに貼り付けた型紙を外します。



LEDIST ワークランプ LWL-5017

8

右図のようにモールと接している内張りの部分にマスキングテープを貼り付けます。モールを外す際に内張りのモールと接している部分に汚れが付着する可能性があるため、できるだけしっかりマスキングテープで保護してください。モールはワークランプを取り付けるのに必要な分だけ外してください。



9

右図の黄丸にあるシートベルトホルダーを外します。




10

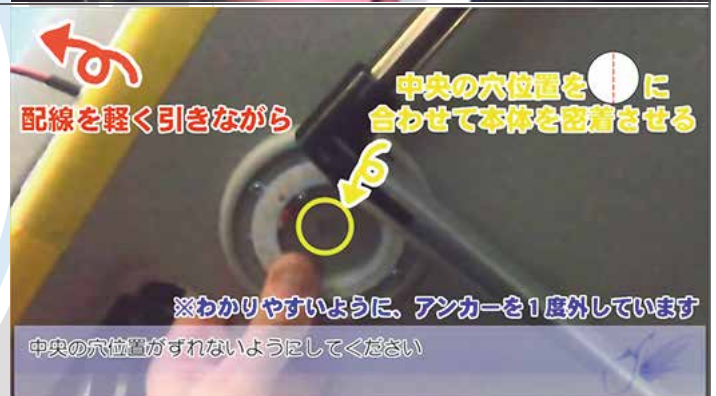
シートベルトホルダーを外すと右図のように青いクリップが3ヶ所あるか確認してください。クリップが足りない場合は車体側についている場合があります。落としたりして紛失しないよう注意してください。



11

 こちらの配線穴からワークランプの配線を通し、

ワークランプの中央の穴位置を  に合わせて本体を内張りに密着させます。この時、先に通した配線を外側に軽く引きながら位置調整し、ワークランプを押さえて固定してください。



12

ワークランプがずれないようにしっかり押さえたまま、中心の穴にアンカーをしっかり差し込み、さらに先の細いドライバーなどで、中心をしっかり奥まで差し込み、アンカーを広げます。

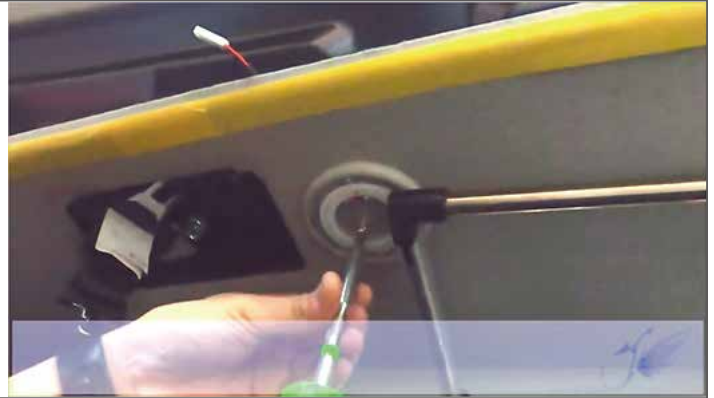
※前頁7のアンカーを開く向きに注意して差し込むこと



LEDIST ワークランプ LWL-5017

13

付属のネジを使って固定します。
締めすぎないように注意してください。



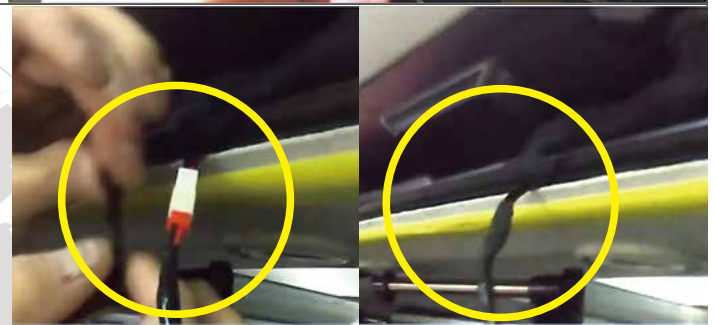
14

右図のように、配線穴に対して平行にアンカーが左右に開き、固定ネジがアンカーを押し上げているのが確認できれば OK です。
反対側のワークランプも同じように取り付けてください。



15

ワークランプ本体左右の配線に中間ハーネスをそれぞれ接続します。
カプラーがしっかりロックするまで差し込んでください。
それぞれ接続したら、接続部分が外れないように右図黄丸のようにビニールテープで固定してください。



16

接続した中間ハーネスを、右図青線のモールをおさめる溝に
這わせるように入れ込みます。
左右のワークランプの中間ハーネスをこのように溝に
入れ込んでください。



17

電源を取るために黄丸位置のラゲッジランプを外します。
右図赤丸位置のパネルを外し、ここから手を入れて
ワークランプの配線を引き出した後、ワークランプの配線を
右図白丸部分のようにラゲッジランプ配線と同じ位置から
出るように引き出します。



LEDIST ワークランプ LWL-5017

18

ラゲッジランプのグレーのカバーを外します。
右図黄丸のように取り外すと簡単に取れます。



19

純正球を外します。
外した純正球は大事に保管しておいてください。



純正球を外します

20

付属の T10LED を接続します。これは極性フリーなので差し込む向きはどちらでも大丈夫です。

※T10LED は極性フリーなのでどちらでも問題ないですが、ワークランプは極性があるのでこの段階で仮接続及び仮点灯を行い、点灯することを確認してください。点灯しない場合は T10LED の極性を入れ替えてください

T10LEDは極性フリーなのでどちらでも問題ないですが、ワークランプは極性があるので、この段階で仮接続及び仮点灯を行って点灯することを確認してください。ワークランプが点灯しない場合は、バルブの極性を入れ替えてください。

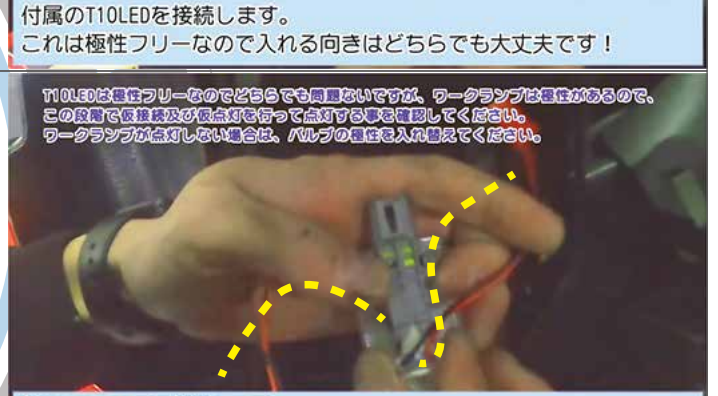


付属のT10LEDを接続します。
これは極性フリーなので入れる向きはどちらでも大丈夫です！

21

グレーのカバーを戻します。この時 T10LED の配線が挟まれないように右図の黄色点線のように、配線を左右に逃がしてから、カバーを装着してください。

T10LEDは極性フリーなのでどちらでも問題ないですが、ワークランプは極性があるので、この段階で仮接続及び仮点灯を行って点灯することを確認してください。ワークランプが点灯しない場合は、バルブの極性を入れ替えてください。



付属のT10LEDを接続します。
これは極性フリーなので入れる向きはどちらでも大丈夫です！

22

ワークランプの配線（赤カプラー）と T10LED のカプラーをつなぎ、外れないようにビニールテープで固定します。

※この時 T10LED のカプラー配線が 1 本余ります。この配線は使用しないので、ビニールテープで固定した部分にまとめるようにビニールテープで固定します。右図のように一カ所にまとめるのが理想的です。



LEDIST ワークランプ LWL-5017

23

右図の黄丸部分に残っているラゲッジランプのカプラー配線をつないで点灯チェックをします。このラゲッジ部分と、配線がつながっているワークランプ本体が両方点灯すれば OK です。
ラゲッジランプと外したパネルを元の場所に戻してください。
この時各種配線が噛みこんだり挟まったりしないように注意してください。



24

反対側も同じ用に作業します。こちらはラゲッジランプの横に開けられるパネルがないので、ラゲッジランプを外したら配線通しなどを使ってラゲッジランプ配線と同じ場所にワークランプの配線を引き込んでください。



こちら側は配線が出しにくいので、やりにくい場合は配線通しなどを使ってください。

25

点灯チェックの際に、一定時間経過すると保護機能が働き、点灯しない場合があります。その時は IG を ON/OFF してみてください。
反対側と同じように、ラゲッジ部分と配線がつながっているワークランプの本体が点灯していれば OK です。ラゲッジランプを元に戻してください。



点灯チェックの際に一定時間が経過すると保護機能が働き点灯しなくなりますが、その時はIGのON/OFFをしてみてください。

26

モールを元に戻します。この時、ワークランプの配線を奥側に押し込むようにしてモールをはめ込んでください。
モールを戻し終わったら内張り保護のマスキングテープを外します。内張りやパネルなど外したものがあればすべて元に戻してください。
モール・内張り・パネル等しっかりはまっているか確認してください。

27

2ヶ所のワークランプのレンズを戻します。
切りかけがあるので、レンズを合わせて入れたら、ドライバーなどで外した時と反対方向にレンズを回して固定してください。



切りかけを合わせて入れ、ドライバーを使ってレンズを回してください。

LEDIST ワークランプ LWL-5017

28

最後に化粧プレートをお好みの向きで貼り付けて終了です。

お疲れさまでした！！



LEDIST ワークランプ アンカータイプ専用型紙

